

消臭

除菌

安全

あらゆるニオイに
優れた除菌力
環境に優しい

植物性除菌型消臭液
フォレッセント (PCK)

森林倶楽部FS-MINI

●原材料は間伐材を使用しております。



株式会社エース商事

【フォレッセント (PCK) 各分析機関及び大学機関での分析結果取得一覧】

070514

No.	分析期間	試験目的	分析対象等
1	信州大学医療技術短期大学	殺菌効力試験	蒸発した液による抗菌作用及び消毒効果/MRSA
2	北里環境科学センター	殺菌効力試験	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA) / 大腸菌/緑膿菌
3	北里環境科学センター	殺菌効力試験	レジオネラ菌
4	北里環境科学センター	殺菌効力試験	結核菌に対する殺菌効力試験
5	杏林大学医学部微生物学教室	殺菌効力試験	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA) / 腸管出血性大腸菌
6	杏林大学医学部微生物学教室	殺菌効力試験	バンコマイシン耐性腸球菌/ペニシリン耐性肺炎球菌および抗酸菌
7	山形大学医学部	殺菌効力試験	MRSA/MSSA/S. Epidrmidis/E. Fecum/P. Aeruginosa/E. Coli/S. Marcescens
8	山形大学医学部	殺菌効力試験	大腸菌/緑膿菌/黄色ブドウ球菌
9	北海道大学	殺菌効力試験	食中毒原因菌に対する殺菌、静菌について/黄色ブドウ球菌、病原性大腸菌
10	財) 日本環境衛生センター	殺菌効力試験	一般細菌/大腸菌/サルモネラ/黄色ブドウ球菌
11	財) 日本環境衛生センター	殺菌効力試験	レジオネラ菌
12	財) 日本食品分析センター	殺菌効力試験	最小発育阻止濃度 (MIC) の測定
13	財) 日本食品分析センター	殺菌効力試験	落下菌数の測定/室内一般細菌
14	財) 日本食品分析センター	殺菌効力試験	大腸菌 (O-157)
15	財) 日本食品分析センター	殺菌効力試験	MRSA
16	財) 日本食品分析センター	殺菌効力試験	落下菌数の測定/室内一般細菌
17	財) 日本食品分析センター	脱臭効果試験	ホルムアルデヒド
18	財) 日本食品分析センター	脱臭効果試験	アンモニア/硫化水素/メチルメルカプタン
19	財) 日本食品分析センター	脱臭効果試験	トリメチルアミン/アセトアルデヒド
20	財) 日本食品分析センター	脱臭効果試験	トリメチルアミン/アセトアルデヒド
21	財) 日本食品分析センター	脱臭効果試験	アンモニア/トリメチルアミン/硫化水素/ピリジン/アセトアルデヒド
22	財) 日本食品分析センター	脱臭効果試験	アンモニア/トリメチルアミン/硫化水素
23	財) 東京都食品衛生協会	安全性テスト	サナジェット動作環境によるマウスに対する急性吸入毒性試験
24	財) 日本食品分析センター	安全性テスト	ウサギを用いた皮膚一次刺激性試験
25	財) 日本食品分析センター	安全性テスト	ウサギを用いた眼刺激性試験
26	財) 日本食品分析センター	安全性テスト	ウサギを用いた皮膚一次刺激性試験
27	財) 日本食品分析センター	安全性テスト	ウサギを用いた眼刺激性試験
28	財) 日本食品分析センター	安全性テスト	マウスを用いた急性経口毒性試験
29	財) 日本食品分析センター	安全性テスト	マウスを用いた急性経口毒性試験
30	北九州生活科学センター	性能試験	含有量試験/重金属
31	北九州生活科学センター	性能試験	含有量試験/重金属
32	財) 日本食品分析センター	性能試験	pH
33	財) 日本食品分析センター	性能試験	粘度
34	(株) 資生堂	殺菌効力試験	抗菌力テスト/最小阻止濃度
35	ダスキン(株)	消臭効果試験	トリメチルアミン/アセトアルデヒド/メチルメルカプタン
36	サランラップ販売(株)	消臭効果試験	冷蔵庫用消臭剤の消臭効果比較テスト/らっきょう臭
37	服部製紙(株)	安全性テスト	化粧品のパッチテスト
38	(株) ニチメン	消臭効果試験	主流香水におけるの香水消臭テスト
39	シントーファイン(株)	殺虫効果試験	イエシロアリ、コナヒョウダニに対する殺虫効果
40	山形大学医学部	脱臭効果試験	ホルマリン臭
41	福島分析センター	性能試験	含有量試験/農薬分析

植物性除菌型消臭液フォレッセント(PCK)

植物性除菌型消臭液フォレッセント(PCK)は、植物が持つ「フィトンチッド」を応用しました。

このフィトンチッドの三大作用「消臭・脱臭作用」「除菌作用」「精神安定作用」に着目し、それぞれ特徴のある植物を数十種類厳選し、このフォレッセント(PCK)を独自開発・調合しました。

化学物質や殺菌剤を一切含んでおりませんので、人にも環境にも優しい商品です。

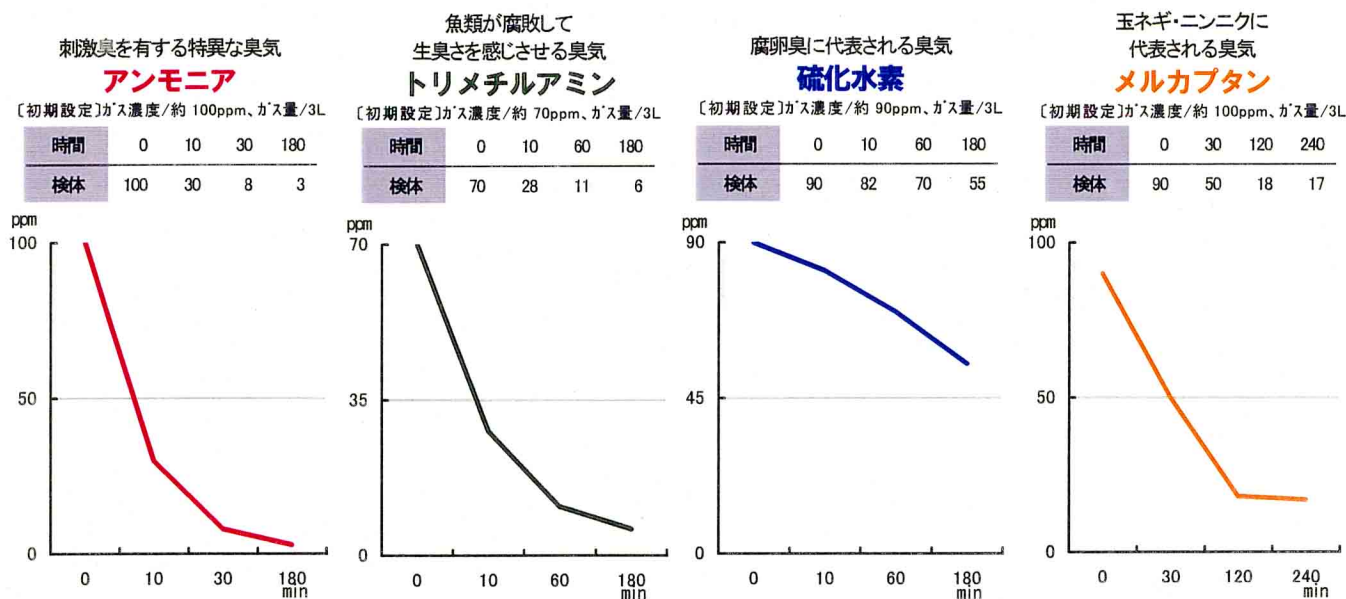
安全且つ安心してご使用頂けるよう、様々な検査を公的検査機関で確認しております。

《有害性情報》

マウスを用いた急性経口毒性試験	20ml/kg 以上(試験規限界値)	／(財)日本食品分析センター
ウサギを用いた眼刺激性試験	異常なし	／(財)日本食品分析センター
ウサギを用いた皮膚一次刺激性試験	0.5(一次性刺激性インデックス評価)	／(財)日本食品分析センター
マウスを用いた急性吸入毒性試験	異常なし	／(社)東京食品衛生協会

《消臭・脱臭効果測定試験結果(実施例)》

アンモニア、硫化水素、トリメチルアミン、ピリジン、メルカプタン、アセトアルデヒド等を公的検査機関で確認しております。



《除菌効果試験(実施例)》

一般細菌、大腸菌(O-157)、サルモネラ菌、黄色ブドウ球菌、レジオネラ菌、メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)、バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)、ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)等を公的検査機関で確認しております。



試験菌名	比較区分	原液1	開始時	60分後	24時間後
大腸菌	検液	2.6×10^5	0	0	0
	対照(2)	2.6×10^7	2.6×10^7	2.2×10^7	2.8×10^9
黄色ブドウ球菌	検液	5.2×10^7	0	0	0
	対照(2)	5.2×10^9	5.2×10^9	5.2×10^9	6.0×10^6
サルモネラ菌	検液	1.4×10^5	0	0	0
	対照(2)	1.4×10^7	1.4×10^7	1.4×10^7	6.6×10^7

備考: (1) 菌株採取時の菌数 (2) 減菌ペプトン加生理食塩水の菌数

【製品安全データシート(MSDS)】

製造者情報

屋号 株式会社フイルドサイエンス
住所 北九州市門司区花月園 15-33
電話 093-331-7281
作成日 1999年11月30日(改訂)

整理番号 PCK-301111

製 品 名 PCK(ピー・シー・ケー)

物質の特定 単一製品/混合物の区別; 混合物
化学名; 該当せず
成分; 35種類の天然植物抽出エキス
含有量については企業秘密の為開示しない
混合物の為複数
化学式; 該当せず
官報公示整理番号/化審法番号; 該当せず 安衛法番号; 該当無し
CAS No.; 該当せず
国連分類; 該当せず

危険有害性 分類の名称; 分類基準に該当せず
の分類 危険性; 該当せず
有害性; 該当せず
環境影響; 知見なし

応急処置 眼に入った場合; 直ちに清浄な流水で十分に洗眼する。
皮膚に付着した場合; 汚染された衣類、靴などを脱着し石鹸をつかってよく落とす。
吸入した場合; 不快感を覚えたら換気の良いところへ移動する。
飲み込んだ場合; 水で口の中を洗ったり、コップ1~2杯の水又は牛乳を与える

※いづれの場合に於いても異常がある場合は専門医の手当を受けること。

火災時の処置 消火方法 燃焼元を断ち、移動可能な容器は速やかに安全な場所に移動する。消火剤による適切な取り扱いで消火する。
消火剤 水、粉末、泡沫、炭酸ガス、ハロゲン化物等

漏出時の措置 ウェス等で拭き取るか、スポンジや砂など媒体に吸収等して拡散を防止する。残余分は水等で洗い流す。

取扱及び保管 取扱 換気の良い場所で行う。漏出、溢れ、飛散などしないようにする。取扱終了後は、関連器具等を十分に洗浄する。
上の注意 保管 製品開封後の不純物の混入等を避け、直射日光及び高温の場所を避け、換気をされた冷暗所に保管。

暴露防止措置 管理濃度 知見なし
許容濃度 知見なし
設備対策 特に必要なし
保護具(呼吸用保護具、保護眼鏡、保護手袋、保護衣) 着用が望ましい

物理／化学的 外観等 茶褐色液体で特有の香気を有する
 水素イオン濃度(pH) 8.8 (± 1.0)
 粘度 0.9cSt

分析データ 落下菌測定 落下菌による一般細菌への殺菌効果 有 効
 殺菌効果試験 一般細菌 有 効
 黄色ブドウ球菌 有 効
 病原性大腸菌 (O-157:H7) 有 効
 リゾチム菌 有 効
 サルモネラ菌 有 効
 最低発育阻止濃度 (MIC)
 脱臭効果試験

危険性情報 引火点 知見なし
 発火点 知見なし
 可燃性 知見なし
 発火性 なし
 酸化性 知見なし
 爆発限度 知見なし
 自己反応性／爆発性 なし
 粉塵爆発性 なし
 安定性／反応性 通常使用では安定
 その他 知見なし

有害性情報(人についての症例、疫学的情報も含む)
 皮膚一次性試験 異常なし
 急性経口毒性 異常なし
 急性吸入毒性 異常なし
 眼刺激性試験 異常なし
 農薬検出試験 不検出
 重金属及びヒ素検出試験 不検出
 その他(水と反応して有害なガスを発生等を含む) 異常なし

環境影響情報 分解性 知見なし
 蓄積性 知見なし
 魚毒性 知見なし
 その他 知見なし

廃棄上の注意 活性汚泥分解にて可。少量の場合、多量の水にて希釈処理。

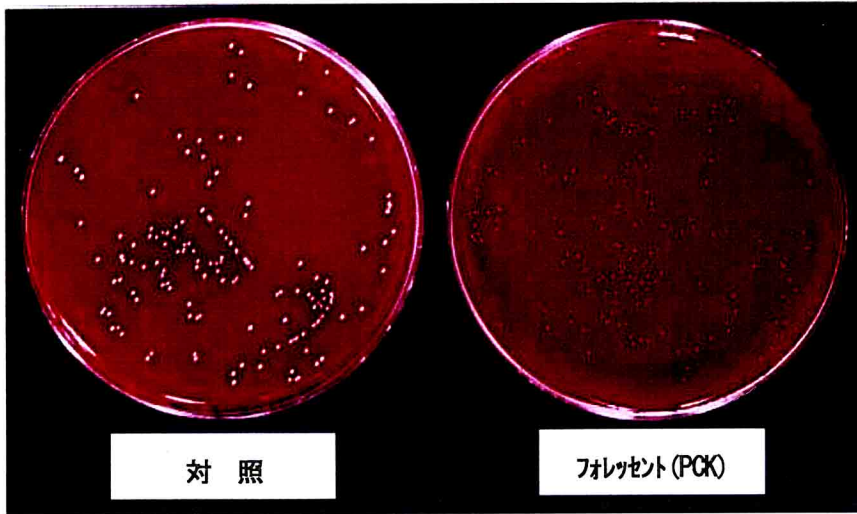
輸送上の注意 運搬に際しては容器に漏れのないことを確かめ転倒、落下、損傷がないよう詰込、荷崩れの防止を確実にを行う。

適用法令 消防法、安衛法、毒物劇物取締法、その他法規、法令には該当しない。

その他 問い合わせ先 担当者

※ここに記載された情報は、当社の最善の知見に基づくものですが、情報の完全さ、正確さを保証するものではありません。本品の適性に関する決定は、使用者の責任に於いて行って下さい。

バンコマイシン耐性腸球菌 (VRE)



検体18時間後

写真-1

株: Enterococcus faecium

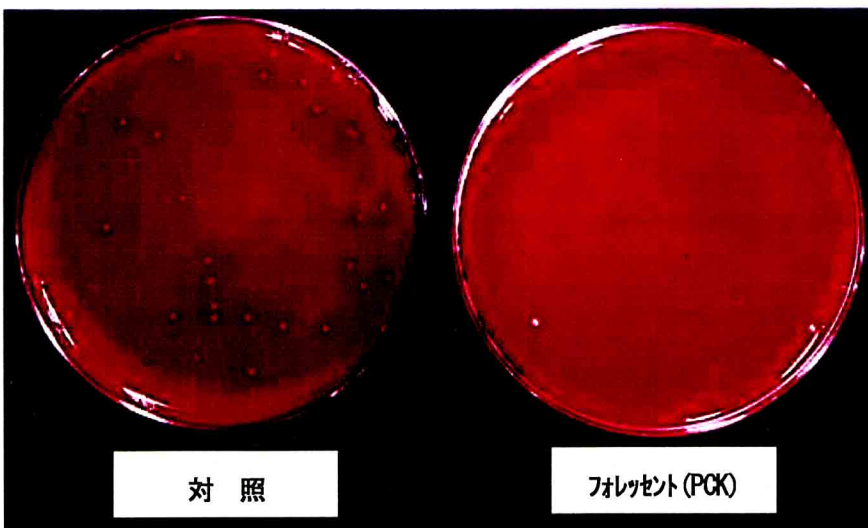


検体18時間後

写真-2

株: Enterococcus gallinarum

ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)



検体18時間後

写真-1

※羊血中に於ける実験

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)



検体 6 時間後

写真-1



検体 12 時間後

写真-2



検体 24 時間後

写真-3

大腸菌(0-157)



検体 6 時間後

写真-1



検体 12 時間後

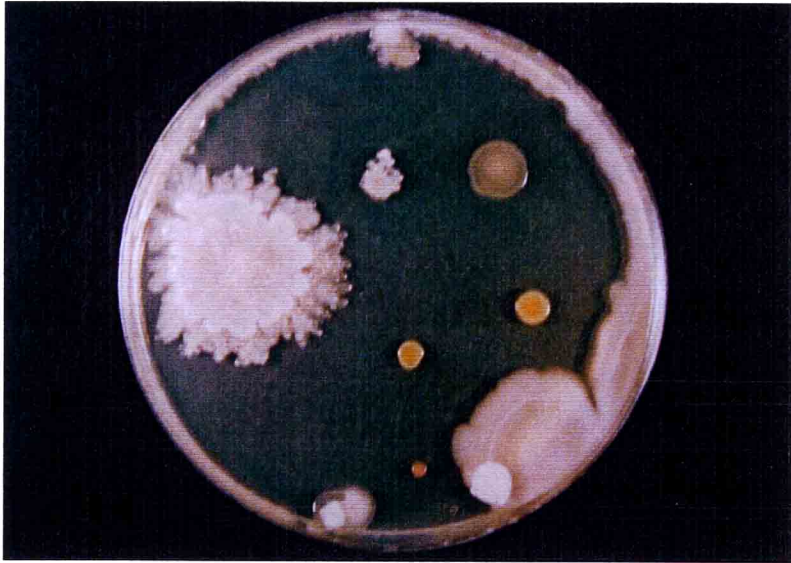
写真-2



検体 24 時間後

写真-3

一般細菌



検体 作動前

写真-1



検体 1時間後

写真-2



検体 8時間後

写真-3

各大学検査機関での検査結果

◆ (財) 北里環境科学センター

- 1) 殺菌効果試験 / 結核菌
- 2) 殺菌効果報告

経過時間と共に菌数が減少

試験液及び 試験方法	作用時間					
	初発菌数	5分	10分	15分	30分	60分
整理食塩液	1.2×10^5					1.8×10^5
液体培地塗布法		3.9×10^4	3.1×10^4	1.8×10^4	6.0×10^3	2.0×10^1
検体MF法		3.9×10^4	2.6×10^4	1.5×10^4	4.4×10^3	1.8×10^1

(CFU/ml)

◆ (財) 北里環境科学センター

- 1) 殺菌効果試験 / レジオネラ菌
- 2) 殺菌効果報告

試験菌	初発菌数	作用時間		15分間 対象
		5分間	15分間	
Legionella pneumophila Subsp.pneumophila ATCC33154	5.2×10^5	<10	<10	5.0×10^5

(CFU/ml)

◆ (財) 北里環境科学センター

- 1) 菌効果試験 /
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)
緑膿菌 (Pseudomonas aeruginosa)
大腸菌 O-157 (Escherichia coli O-157)

- 2) 殺菌効果報告

試験株	作用時間			
	2.5分	5分	10分	15分
MRSA	0	0	0	0
Pseudomonas-aeruginosa	0	0	0	0
Escherichia coli O-157	0	0	0	0

(CFU/ml)

◆信州大学医療技術短期大学

- 1) 殺菌効力テスト / **メチシリン耐性黄色ブドウ球菌**
 2) 殺菌効果報告

反応時間	平板のコロニー数		
	対象:生理食塩水		PCK-50
5分	シャーレ①	+++	250
	シャーレ②	+++	230
10分	シャーレ①	+++	11
	シャーレ②	+++	10
20分	シャーレ①	+++	5
	シャーレ②	+++	0
60分	シャーレ①	+++	0
	シャーレ②	+++	0
120分	シャーレ①	+++	0
	シャーレ②	+++	0
180分	シャーレ①	+++	0
	シャーレ②	+++	0

+++, ++: 菌数が多く、測定不能

◆山形大学医学部

- 1) 殺菌効果テスト / a. 大腸菌(E. Coli GIFU3005)
 b. 緑膿菌(Ps. Aeruginosa GIFU274)
 c. 黄色ブドウ球菌(S. Aureus IID975)

2) 殺菌効果報告

a. 【大腸菌(E. Coli GIFU3005)】

作用時間	0分	1分	1時間	24時間
試験化合物				
生理食塩水	9.7×10 ⁶			3.1×10 ⁶
植物エキス		0	0	0

(CFU/ml)

b. 【緑膿菌(Ps. Aeruginosa GIFU274)】

作用時間	0分	1分	1時間	24時間
試験化合物				
生理食塩水	8.5×10 ⁶			2.7×10 ⁶
植物エキス		0	0	0

(CFU/ml)

c.【黄色ブドウ球菌(S. Aureus IID975)】

試験化合物 \ 作用時間	0分	1分	1時間	24時間
生理食塩水	8.5×10^6			2.6×10^6
植物エキス		0	0	0

(CFU/ml)

◆北海道大学

- 1) 殺菌効果テスト / 黄色ブドウ球菌(Staphylococcus aureus FP-10)
 病原性大腸菌(Escherichia coli O-157:H7)
- 2) 結果 エキス塗布プレートでは、コロニー現象
 静菌、殺菌効果あり

自然で爽やかな快適環境を目指して！

【消臭システム設置例・大型】



型名	FS-5000
方式	気化式
風力切換	調節ツマミで操作可能
タンク容量	5.0L
電源電圧及び周波数	AC100V 50/60Hz 23W/21W
電源コード	2.54m(本体直結型)
1本当り消費時間	標準 約 600 時間
外形寸法	奥行き 200×幅 470×高さ 200 (mm)
重量	約 3.8kg
許容範囲	30~100m ²
専用液	フォレッセント ファン-01 (150cc) (別売)



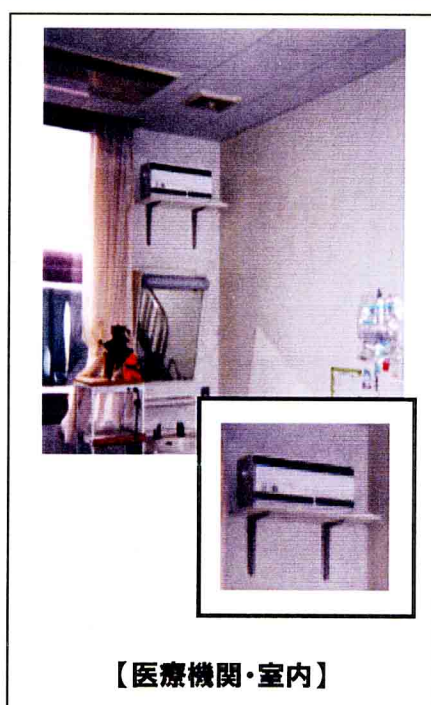
【医療機関・汚物処理室】



【養護施設・出入口】



【医療機関・汚物処理室】



【医療機関・室内】



【医療機関・呼吸管理室】

自然で爽やかな快適環境を目指して！

【消臭システム設置例・小型】



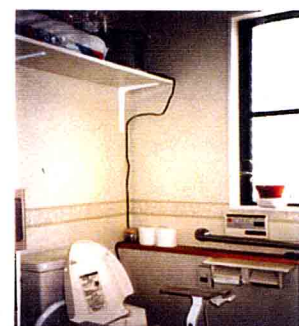
型名	FS-MINI
方式	酸化式
風力切換	3段階(弱、標準、急風)
タンク容量	2.2L
電源電圧及び周波数	AC100V 50/60Hz
最大消費電力	急速：10W/9.5W、標準：7.5W/7W、弱：6W/5.5W
電源コード	1.8m
タイマー	連続、8時間、12時間
1本当り消費時間	約600時間
外形寸法	奥行き198×幅280×高さ259(mm)
重量	約3.0kg
液切れ機能付	専用液がなくなると専用液補充表示が点滅しブザーでお知らせ



【小児科・玄関】



【形成外科・尿管洗浄室内】



【養護施設・トイレ内】

【消臭システム設置例・大型ダクト】



商品名	大型噴霧装置
噴霧粒子型	7ミクロン
重量	500 kg
サイズ	幅1900×奥行800×高1400(mm)
素材	ステンレス
電源	AC 200V
定格消費電力	2KW/h
液剤最大内量	40 L
原液内容量	ご協議の上、使用目的に合わせて設定可能(基本/20L)
液剤噴霧量	約2L/h
運転モード	ご協議の上、使用目的に合わせて設定可能(タイマー機能等)
液切れ機能付	混合タンク内の残量が一定のラインを割るとレベルスイッチが察知し、給液を開始する。